

# 回 答 書

令和7年度（繰越）くじゅう・ユネスコエコパーク体感スタンプラリー実施業務に提出された質問に対して回答します。

なお、本回答は提案競技への参加申し込みがあった全ての者に回答し、かつホームページにも掲載するものです。

質問内容	回答								
<p><b>質問1</b> 仕様書4業務内容(1)① 「県が別途指定する自然体験等及び観光施設、宿泊施設の事業者（以下「事業者」という。）が実施する自然体験等」の中で想定しているものがあればご教示ください。</p>	<p><b>質問1に対する回答</b> 「県が別途指定する自然体験等及び観光施設、宿泊施設の事業者（以下「事業者」という。）が実施する自然体験等への参加及び観光施設への来訪、宿泊施設の利用を要件としたスタンプラリープログラム（開催方法）を設計すること。」について、想定される自然体験、文化体験は仕様書4業務内容(1)②のとおりです。また、観光施設は道の駅や自然を生かした有料施設を想定し、宿泊施設については自然体験や文化体験に関わらず、両地域内に立地していることを条件とした宿泊施設を想定しています。</p> <p>仕様書4業務内容(1)② 自然体験等及び観光施設、宿泊施設（以下「スタンプラリー対象プログラム」という。）は次のカテゴリーに分け、合計100種類程度（上限110種類）と見込むこと。 (i)自然体験（キャニオニング、トレッキング、乗馬体験等） (ii)文化体験（藍染め体験、陶芸体験等） (iii)観光施設 (iv)宿泊施設</p>								
<p><b>質問2</b> 仕様書4業務内容(1)① プログラムは100種類ということですが施設数の想定はどれほどでしょうか。また、100種類のプログラムのうち、「自然体験」「文化体験」「観光施設」「宿泊施設」の配分は4等分程度の認識でしょうか。</p>	<p><b>質問2に対する回答</b> 各カテゴリーの配分について、現時点での想定は以下のとおりです。なお、配分は変動する可能性があります。</p> <table><tbody><tr><td>自然体験</td><td>3割</td></tr><tr><td>文化体験</td><td>1割</td></tr><tr><td>観光施設</td><td>1割</td></tr><tr><td>宿泊施設</td><td>5割</td></tr></tbody></table>	自然体験	3割	文化体験	1割	観光施設	1割	宿泊施設	5割
自然体験	3割								
文化体験	1割								
観光施設	1割								
宿泊施設	5割								

### 質問3

仕様書4業務内容(5)⑤⑦

「既存のエコパークのモデルコース」6コースをご教示ください。

### 質問3に対する回答

既存のエコパークのモデルコースは以下のとおりです。

#### ①佐伯市宇目1泊2日コース

宇目農林産物直売所→藤河内溪谷キャニオニング体験→湯-とぴあ→うめキャンプ村宿泊→うめの里陶芸工房体験→鷹鳥屋山

#### ②竹田市1泊2日コース

神の里交流センター緒環→健男霜凝日子神社→祖母山トレッキングコース体験→TENBA宿泊→穴森神社→神原溪谷

#### ③豊後大野市1泊2日コース

原尻の滝→滞泊峡リバートレッキング→健男社→LAMP 豊後大野→川上溪谷→浜嶋酒造

#### ④佐伯市宇目日帰りコース

宇目エコパークセンター→藤河内溪谷トレッキング体験→唄げんかの湯→ととろバス停

#### ⑤竹田市日帰りコース

本藍染ワークショップ→河宇田湧水→牧ノ城→明正井路第一拱石橋→白水溜池堰堤

#### ⑥豊後大野市日帰りコース

道の駅きよかわ→ロジキよかわ→御嶽山→普光寺・普光寺磨崖仏